２００２年　1月１１日

お客様各位

キヤノンＩＴソリューションズ株式会社

ＴＣＰＬｉｎｋ
３７７０エミュレータ
バージョン 1.02 リビジョン01 変更内容について

拝啓　貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は、当社製品に格別なるご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。
さて、当社製品「ＴＣＰＬｉｎｋ　３７７０エミュレータ」
（Ver.１．０１－０１－＞Ver.１．０２－０１）において、下記のような改修を行いましたので
お知らせ致します。

概要

［強化項目］

以下の機能を強化しました。

［システム全般］

◎セッションウィンドウの［ファイル］－［上書き保存／名前を付け保存］メニューで、［表示］－［ツールバー／ステータスバー］メニューの表示状態を保存するようにしました。

◎セッションウィンドウの［ファイル］－［上書き保存／名前を付け保存］メニューで、ウィンドウの状態を保存するようにしました。

◎自動再接続機能をサポートしました。

［ディスプレイ機能関連］

◎［設定］－［ＰＦキー設定］メニューで文字列展開後のカーソル位置を指定できるようにしました。
文字列の最後に以下を設定することでカーソルを表示する位置を指定します。
　@Ｅ：文字列展開後、自動送信します。カーソルは表示しません。
　@Ｌ：文字列展開後、カーソルを左端に表示します。
　@Ｒ：文字列展開後、カーソルを文字列の右側に表示します。
　@Ｃ：文字列展開後、@Ｃに続けて記述した文字の位置にカーソルを表示します。

◎割り込み状態をＣＴＲＬ＋割り込みキーで解除できるようにしました。

［改修項目］

以下の問題点を改修しました。

［プリンタ機能関連］

・ＳＶＦ制御コードで指定されたページ長が有効にならない。

◎ＮＵＬＬを含むデータを印刷すると、右に詰まる。
これに伴い、未定義文字設定の項目を追加しました。
ＪＩＳ８設定：現行通り
ハイフン変換：ＮＵＬＬ以外は“－”、ＮＵＬＬはスペースに変換

以　上